

令和2年(2020年)10月1日  
公園課長 森 (内線 2441)  
政策創造課長 竹之内 (内線 2791)  
電話 0467-23-3000 (代表)

LINEを使った「道路損傷等通報システム」  
～LINEで気軽に、みんなで、インフラを見守るまちを目指します～

鎌倉市（市長：松尾崇）と GoMA 株式会社（本社：東京都港区、代表取締役：  
ひらが 平賀 良りょう）との間で、LINE を活用し、道路に穴があいている、側溝が壊れているなど  
道路などの損傷や破損などを気軽に通報できる「道路損傷等通報システム」について、  
令和2年(2020年)10月1日（木）から実証実験を始めます。

本システムについては、令和元年度に職員による実証実験を行い、その結果を踏まえた改善等が終了し、市民等による実証実験の準備ができたことから、実験及び検証を実施しようとするものです。

今回の実験では、道路の損傷や不具合について通報するシステムそのものに関する検証だけでなく、通報が寄せられた際の職員の対応手順、GoMA 株式会社の保守管理手順等、通報の受け手側の対応体制などを広く検証しようとするものです。

この実証実験の効果は、LINE を活用し、市民等が気軽に行政と接点を持つことで、市民等と行政が共にまちづくりを進めていくための有効な手段となります。

また、限られた職員数の中で、常時市内の道路損傷等を確認することは困難な状況にありますが、本システムを活用し、市民等が道路損傷等を発見し、通報できる仕組みを構築することは、行政サービスの効率化や発見から対応までの時間短縮、職員の負担軽減などにつながり、非常に有効となるものです。

なお、今回の通報内容は、市で管理する道路及び道路構造物の軽微な補修等簡易的なもので、緊急性がある場合には電話にて通報をお願いするものとします。



「道路損傷等通報システム」とは  
LINE 公式アカウント「道路損傷等通報システム」を友達追加するだけで、  
道路の損傷等を見かけた際に、鎌倉市へ簡単に通報/情報提供を行うことが  
できます。



写真と位置情報を  
送るだけで簡単通報



■画面イメージ



## ■利用方法について



※友達登録はコチラ※

▼URL から追加する場合はこちら

<https://line.me/R/ti/p/%40150ncfme>

▼ID から追加する場合はこちら

@150ncfme



※市の公式LINEアカウントの  
リッチメニューからも利用できます

本取組は、本市が包括連携協定を締結している LINE 株式会社が主催した「LINE BOOT AWARDS 2018」(アプリ開発コンテスト)において、本市が特別協賛パートナーとして参加したところ、GoMA 株式会社(コンテスト時は、「MegaMouse 合同会社」)が、市民等が気軽に行政へ通報等が行える「鎌倉投書箱」というアプリを開発、提案し、「鎌倉市 SDGs 未来都市賞」を受賞したことをきっかけに、共同開発を進めてきたものです。

### 【道路損傷等通報システムに関するお問合せ先】

GoMA株式会社 代表取締役：平賀良

電話：050-5374-7993

HP：https://go-ma.co.jp

Email：hiraga@go-ma.co.jp